

患者アウトカム未評価チェックの 効率化と今後の展望

愛媛県立中央病院
看護部 竹田 直弘

第20回 愛媛臨床パス研究会

筆頭発表者のCOI開示

筆頭発表者氏名：竹田 直弘

所属：愛媛県立中央病院

演題発表に関連し、

開示すべき利益相反(COI)関係にある企業等はありません。

患者アウトカムの未評価

重大なバリエーションを
見逃す可能性

正確なバリエーション分析
ができない

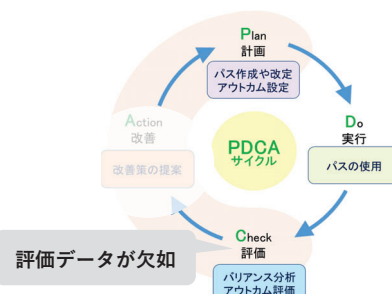


このまま次のステップへ
進んでも良いの？

患者アウトカムの
未評価

手術日【アウトカム】

- ☐ 循環動態が安定している
- ☐ 呼吸状態が安定している
- ☐ 創部に問題がない
- ☐ 疼痛のコントロールができています。



アウトカム未評価のチェック作業

- 未評価のチェックは各病棟パス係の判断としていた。

約半分の **7** 病棟が実施 (2022年時点)

- 病棟パス係が分担して作業

- ・ 月または週ごとにパス適用患者の **カルテを一つずつ確認**
- ・ 患者一人当たり **3 ～ 5** 分
- ・ パス係一人当たり **30 ～ 60** 分 / 月 程度の作業

最大 **180** 分 / 月



アウトカム未評価件数の集計

電子カルテのパス統計機能

未評価を集計する機能はない。



DWH (Data Ware House)

データは抽出可能。

複数データの結合が必要 (入退院・パス適用・アウトカム評価・バリエーション)

不要なデータが存在する (未入院・入院期間外のアウトカムデータ)

データの結合は、関数を使用し、不要なデータはソートして削除



抽出データ

患者移動情報

項目名
入院日
退院日
病棟名称

⋮

パス適用情報

項目名
パス開始日
パス終了日
パス名称

⋮

アウトカム情報

項目名
アウトカム日付
アウトカム結果日付 (アウトカムを評価した日)
アウトカム結果

⋮



Microsoft® Access を用いたデータ抽出

大量のデータを目的に合わせて取り出す

複数のテーブル (表) を結合させて出力する

データを、様々な形式でレイアウトする

集計内容

■ 1か月単位で前月分を集計

■ 未評価件数と未評価率を計算

件数のみだと使用頻度の高い病棟は必然的に高くなるため、未評価率も計算

■ アウトカム単位でカウント

1日単位ではなく、複数のアウトカムがある場合、すべてカウントする

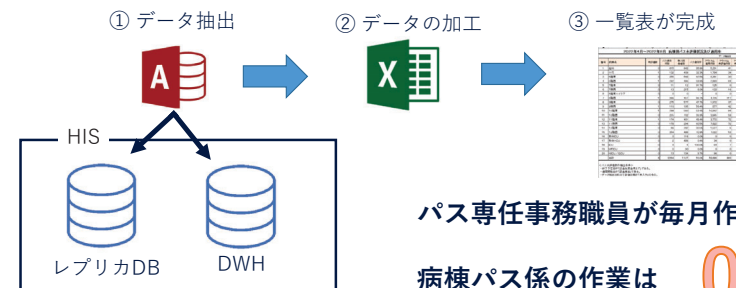
■ 病棟別に集計

作業手順

① Microsoft Accessで結合データを作成

② ひな型のエクセルシートに貼り付け

③ 月別・累計の表が完成



パス専任事務職員が毎月作成

病棟パス系の作業は

0

2022年7月～

2022年8月 病棟別バス未評価状況及び適用率						データ提出日 2022/9/15		
番号	病棟名	未評価数	バス適用 件数	新入院 患者数	バス適用率	アウトカム 適用件数	アウトカム 未評価件数	アウトカム 未評価率
1	小児科	0	136	134	101.5%	1,131	22	1.9%
2	小児科	0	19	74	25.7%	276	3	1.1%
3	小児科	0	70	106	64.8%	1,171	5	0.4%
4	小児科	0	59	106	54.6%	556	12	2.2%
5	小児科	0	0	0		0	0	-
6	小児科	0	6	90	6.7%	79	5	6.3%
8	小児科	0	79	86	91.9%	913	58	6.4%
9	小児科	0	55	118	46.6%	452	2	0.4%
10	小児科	1	31	43	72.1%	234	15	6.4%
11	小児科	1	53	111	47.7%	1,813	23	1.3%
12	小児科	0	46	136	33.8%	645	27	4.2%
13	小児科	1	31	89	34.8%	475	5	1.1%
14	小児科	0	28	42	66.7%	1,288	12	0.9%
15	小児科	0	13	60	21.7%	206	0	0.0%
16	小児科	0	66	87	75.9%	1,355	20	1.5%
17	小児科	0	0	25	0.0%	0	0	-
18	小児科	0	0	96	0.0%	0	0	-
19	小児科	0	2	2	100.0%	22	0	0.0%
20	小児科	0	0	18	0.0%	0	0	-
21	小児科	0	4	40	10.0%	24	0	0.0%
合計		3	698	1,467	47.6%	10,640	209	2.0%

アウトカム未評価集計の改善

病棟スタッフへ個別指導をしたい

集計だけでは評価を忘れているスタッフには伝わらない

いつ、どの患者に、どのようなアウトカムの評価が抜けていたのかが知りたい

当日の各勤務の受け持ち看護師(看護師業務分担情報)を追加した一覧を作成

評価予定日以降にアウトカム評価をした『隠れ未評価』に対応

評価のルール：翌日の日勤の初めまでに評価する。

評価日の翌10時以降に評価したものを事後入力として一覧を作成

アウトカム未評価一覧 未評価・事後入力をシートで分ける

2023年7月～

バス適用・病棟名称	患者ID	患者氏名	患者年齢	性別名称	診療科名称	バス名称
小児			11	男	整形外科	上肢抜釘術(小児)
小児			5	女	小児科	急性気管支炎・ウイルス性肺炎治療(小児)
小児			5	女	小児科	急性気管支炎・ウイルス性肺炎治療(小児)
小児			5	女	小児科	急性気管支炎・ウイルス性肺炎治療(小児)
小児			3	男	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	口蓋扁桃摘出術・アデノイド切除術(小児)
小児			3	男	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	口蓋扁桃摘出術・アデノイド切除術(小児)

バス開始日	バス終了日	アウトカム日付	アウトカム名称	アウトカム	アウトカム	評価日付	評価	アウトカム
2023/6/4	2023/6/6	2023/6/6	末梢循環障害の症状・所見がない			2023/6/6	問題なし	継続
2023/6/5	2023/6/9	2023/6/9	食事摂取ができる					中止
2023/6/5	2023/6/9	2023/6/9	呼吸状態が安定している					中止
2023/6/5	2023/6/9	2023/6/9	発熱がない					中止
2023/5/1	2023/5/8	2023/5/8	疼痛のコントロールができています					
2023/5/1	2023/5/8	2023/5/8	創傷問題がない					
2023/5/1	2023/5/8	2023/5/8	食事摂取ができる					

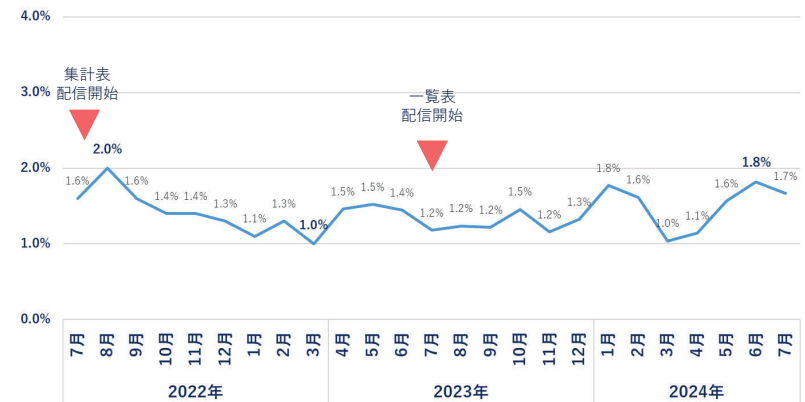
評価日付	評価	アウトカム	入院日	退院日	当日深夜	当日日勤	当日準夜	翌日深夜
2023/6/6	問題なし	継続	2023/6/4	2023/6/6				
		中止	2023/6/5	2023/6/12				
		中止	2023/6/5	2023/6/12				
		中止	2023/6/5	2023/6/12				
			2023/5/1	2023/5/8				
			2023/5/1	2023/5/8				

ファイル共有

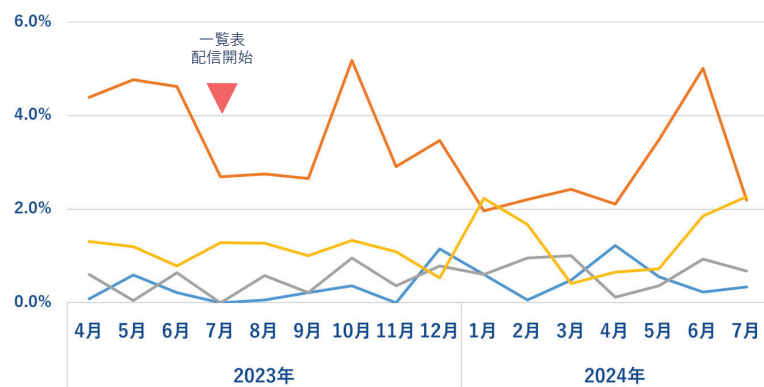
■ファイル管理

■個人フォルダ

アウトカム未評価率の推移



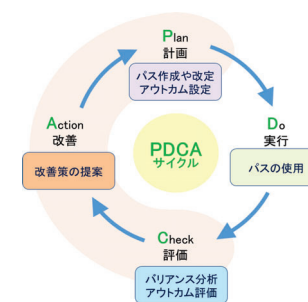
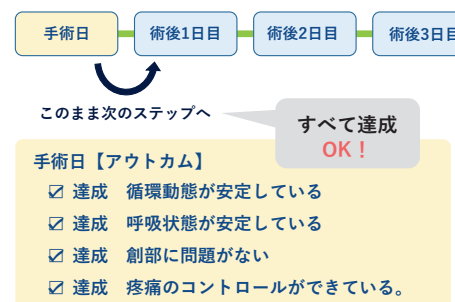
病棟別アウトカム未評価率の推移



患者アウトカム評価の必要性について教育を強化

1. パスから逸脱していないかを確認
バリエーションに対応

2. バリエーション集計
パス改定に活用



未評価一覧の活用と集計方法の改善

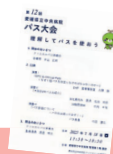
- 一覧表を活用するための働きかけ
活用ができていない。

リンクナース会やパス大会を通じて一覧表の活用をすすめる。

- 集計方法の改善

毎月の集計だけでは、日々の業務で未評価を回避することは難しい。
その日の未評価状況を把握することが未評価の軽減につながる。

Microsoft® Accessのタイムスケジューラー機能や、
RPA (Robotic Process Automation) 等を使用した自動集計



まとめ

- Microsoft® Accessを用いてアウトカム未評価を集計することができ、
病棟パス系の作業負担を軽減することができた。
- アウトカム未評価を減らすため、パス教育の強化、集計データの活用と
集計方法の改善が課題である。
- 今回の取り組みは量的監査であることから、質的監査も併せて行うこと
でパス医療の充実を図っていく。



日時 2024年 10月 4日 金・5日 土

会場 愛媛県松山市
愛媛県県民文化会館



会長 羽藤 慎二 先生
国立病院機構四国がんセンター
院長補佐、患者・家族総合支援センター部長
病院情報管理部長

10月5日(土)

E会場 パス推進活動3 9時30分～10時29分
「パス監査による改定と記録の課題」
愛媛県立中央病院 看護部 阿部 智賀

まっとるけんね！



第24回 日本クリニカルパス学会学術集会
サポートキャラクター：パスみん

